

自治協議会ワークショップ（新地区会館について）

2019年7月28日（土）19:00~21:15

参加者 15名

役員 4名

豊中市 松木、坪井

長谷工 藤村、中西

参加者意見（・）

豊中市（＊）

＊このワークショップで出た意見が全て実現できるものではないことを確認。

<外観・屋根について>

A（木村）

- ・白い壁の方が汚れが目立つが、見た目が明るい。
- ・木ではなくて木目調なので、見本が見てみたい。
- ・陸屋根は小さく見えてしまう。
- ・勾配屋根は、真ん中の部屋に光が採れるのでは。ただし、掃除が大変？

B（佐藤）

- ・勾配屋根の方が圧迫感が少なくてよい。明かりも採れるので良い。ただ、懸念としては、室温の管理が大変なので、空調費とかがかかるのでは。
- ・外観については、和風の方が良いのでは？

C（松本）

- ・勾配屋根の木目調が良い。周りが緑が多いので、環境に合うのでは。室外機も置ける。天井が高くてカフェにとって良いのでは。
- ・北側への庇を制限内で伸ばしたらよりより良くなるのでは。

質問

- ・勾配屋根の窓については、場所は決まっていますか？
- > ＊まだ決まっていません。
- >> ・箕面での経験を踏まえると、メンテナンスが大変。

・コンクリートの打ちっぱなしに、木を貼ることはできませんか？

> * 構造は、鉄骨造になります。

・太陽光発電はできないのか？

> * 蓄電池が高くて、トータルコストが高くなるので、使ってないところが多い。

> * 一度確認します。

* 平屋の地区会館の屋根に太陽光パネルを設置すると、周囲のマンションへ太陽光を反射してしまふという問題もあるため、太陽光パネルは設置できません。（豊中市後日回答）

<土足仕様・履き替え仕様について>

A

- ・土足のメリットとしては、履き替える煩わしさが無い。
- ・履き替えのメリットとしては、清潔、掃除の手間も省けるなど。
- ・カフェスペースは土足の方が良いのでは。集会室は履き替えの方が良いのでは。

B

- ・通路のところだけカーペットにする。
- ・土足が望ましい。

C

- ・土足が良い（5名）。
- ・掃除はどちらにしても必要。
- ・コラボは土足でもきれい。
- ・足の具合が悪い方でも土足なら安心。

全体

- ・履き替え賛成派は少ない

<多目的トイレについて>

A

- ・車椅子使用は必須。
- ・視聴覚障害者、杖を使った人への配慮も必要。
- ・ベビーチェア、ベッドも必要。
- ・人工肛門使用者への設備はそんなに大きくなくても良い。
- ・緊急時に呼べるベル。
- ・子供用トイレもあれば良い。
- ・着替え用のボードもあれば良い。

B

- ・車椅子は必須。
- ・オストメイトの必要性？
- ・赤ちゃんのベッドは、この地区会館であれば他の部屋でもできるので、大きい設備はいらな
いかも。
- ・自動で開く便器までは必要ないのでは。
- ・東町の会館として必要な機能があれば良い。

C

- ・機能もほどほどで。一般的にある機能で。
- ・過大に機能を入れるとスペースを過剰にとってしまう。
- ・センサーライト、ウォシュレットが望ましい。

全体

- ・本日のワークショップには、車椅子を使っている方などは出席されていないので、実際にその
ような方にも意見を確認する必要がある。

<オープンスペースの使い方について>

A

- ・イベントができる空間。（キャンドルのお店が出せるように）
- ・情報発信ができるようにする。（掲示板）
- ・カフェと一体利用できるような空間配置。
- ・できるだけ屋根を広くとりたい。
- ・柔らかい地面、水が乾きやすい地面。
- ・犬のリードをかけれるものがあれば良い。

B

- ・固定式のベンチを防災機能を加えて設置する。
- ・カフェに付随するベンチは出し入れできるように。
- ・ゆるく道があったら良いのでは。
- ・メンテナンスする人がいれば、花壇とかもあれば良い。

C

- ・イベントができるスペースが必要。
- ・LEDの街灯。
- ・物を置かずに広いスペースが良い。置いたとしても、いつでも動かせるようなもの。
- ・子供たちがこけても怪我をしないような人工芝の設置。
- ・憩いのスペースとしてのベンチ設置。
- ・カフェと一体利用できるような空間配置。

- ・次回ワークショップは、10月19日（土）19:00～